

**<記入の仕方>**

- ・ 学校生活全般における児童の特徴、教科に関する児童の特徴、短期目標、支援の手立てを記入する。
- ・ 個別の指導計画を作成している場合は個別の指導計画から転記したり、一部省略したりしてもよい。また、個別の指導計画を代用してもよい。

**小学校用**

**教育課程（B表）**

**<様式 1 >**

**（ 2 ）年 氏名（ B ）**

**児童の実態表（個別の指導計画の実態からの転記も可）**

**学校生活全般の児童の特徴**

おしゃべりが好きで、誰にでも話し掛ける。着替えや朝のランドセルの片付けなど、一つ一つの活動に時間が掛かる。集団での指示は理解できていないことが多い。慣れた場所では積極的に活動することができる。その一方、初めての活動は不安を感じ、活動に参加するまでに時間が掛かる。こだわりが強いため、自分の思いや考えと違う場合に受け入れにくいことがある。音が大きいと耳を塞ぐことがある。

**教科に関する児童の特徴**

- ・ 国語は、発音が不明瞭であるが単語のまとまりで読むことができる。書くことが苦手。平仮名や片仮名は、鏡文字や似ている形の字の間違いが度々見られる。
- ・ 算数は、計算をするときは指を使う。
- ・ 図画工作は、工作が得意で、独自の工夫で最後まで作り上げる。
- ・ 体育は、着替えに時間が掛かる。走ることは得意である。ゲームはルールが理解できていないことが多い。勝ち負けにこだわりがあり、自分や自分のチームが負けると大泣きをする。
- ・ 音楽は、歌うことが好きである。鍵盤ハーモニカは、鍵盤を一本指で弾く。急に大きな音が聞こえると耳を塞ぐことがある。

**短期目標**

- ・ 絵カードを使い、朝の片付けや着替えを時間内にする。
- ・ 教師と「文字かき歌」を歌いながら、平仮名を正しく書く。
- ・ 勝負に負けたときに、自分なりの方法で気持ちを落ち着かせる。

**支援の手立て**

- ・ 朝の片付けや着替えの手順を絵カードで示す。
- ・ 活動の終わりが分かるように、活動が終わったら、その絵カードを箱に入れさせる。
- ・ 刺激の少ない環境で着替えに集中できるように、着替えをする場所を決める。
- ・ 本児が間違えやすい文字について、「すべって すべって ぐるぐる まわる めいぐるみのぬ」などの「文字かき歌」を一緒に歌う。
- ・ 勝ち負けのあるゲームをする前に、負けたときにどうすれば気持ちが落ち着くかを本児と確認しておく（お守りを持つ、別の部屋に行くなど）。
- ・ 大泣きしなかったり、短い時間で気持ちを落ち着けることができたときは、褒めたり、御褒美シールを貼らせたりする。